



2023年3月10日

日本鉄鋼連盟、特殊鋼倶楽部、ステンレス協会
3団体会長連名によるコメント

「日本政府のMPIA(多数国間暫定上訴仲裁アレンジメント)参加について」

一般社団法人 日本鉄鋼連盟
会長 北野 嘉久

一般社団法人 特殊鋼倶楽部
会長 藤岡 高広

ステンレス協会
会長 久保田 尚志

今般、日本政府がWTO紛争解決に係る規則及び手続きに関する了解規定に基づくMPIA(多数国間暫定上訴仲裁アレンジメント)への参加を決定されたことは、ルールに基づく国際経済秩序の維持に貢献するものであり、日本鉄鋼業界として歓迎します。

我が国鉄鋼業は、WTOルールに整合しない不公正な貿易措置がWTO紛争解決手続という国際的に合意されたルールに基づき解決が図られることが極めて重要であるとの認識のもと、現在、実質的に機能停止しているWTO上級委員会の機能を暫定的に補完する手段として、MPIAへの参加についてスピード感をもった検討を日本政府に要望して参りました。

日本鉄鋼業界は、日本政府の決定に深く敬意を表するとともに、MPIAの活用を通じて、国際ルールに基づき、日本に対する他国の不当な貿易措置が是正、抑制されることを大いに期待します。

以上